

そら・うみだより 第9号

令和7年11月21日
北区立さくらだこども園

秋が深まり園庭の木々の葉や果実が色づいてきました。気温が低い日も増え、冬が近付いていることを感じます。その中でも、子どもたちは、体と心を動かして元気に遊んで過ごしています。

秋の自然に触れて遊んでいます！

実りの秋、子どもたちは園庭で見付けた虫を捕まえたり、落ち葉や木の実を拾ったりすることを楽しんでいました。沢山集めたり繰り返し見たりするうちに、「こっちの方が大きい」「並べてみたら色が違う」「よく見てみたら、模様があった」など自分なりに発見したことをつぶやく姿がありました。子どもたちの「知りたい！確かめたい！」という気持ちを受けて、教師が一緒に本で調べたり、デジタル顕微鏡で拡大して観察したりすることもありました。学級の友達に伝え、一緒に考えるうちに「もしかしたら、こういうこと？」「次は、違うものも見てみたい」「明日も探しに行こう」とさらに思いを巡らせ、自然の不思議を楽しんでいます。

秋の自然をきっかけに、遊ぶ中で「学ぶ姿勢の基」が育まれていることを感じました。「不思議だな」「なんでだろう」「面白い」と感じる心は、小学校で学ぶときにも大きく活きる力です。



気付きや発見を、言葉や動き、写真や文字で友達や保育者に伝える。

- 9 言葉による伝え合い
10 豊かな感性と表現

並べたり、比べたり、確かめたりする中で、自分の経験から考えようとする。

- 6 思考力の芽生え
8 数量・図形、文字等への関心・感覚

秋の変化に気付き、自然物を生かして遊ぶことを楽しむ。

- 7 自然との関わり・生命尊重

こども園公開をご参観いただき、ありがとうございました

先日のこども園公開では、たくさんの方にご参観いただき、ありがとうございました。学級での活動や4歳児とのバルーンだけでなく、好きな遊びや給食など、日頃の子どもたちの姿も見ていただきました。また、たくさんのご感想、ご意見をありがとうございました。一部ですが、ご紹介いたします。

- ・自分のやりたいことを集中して行う姿勢も身に付いてきました。
- ・他の子どもたちと何をして遊ぶか考えながら活動している様子を見ることができてよかったです。成長を感じました。
- ・係の仕事を友達と話し合いながら取り組んでいて、園で頑張っているのが分かりました。
- ・バルーンで、隣にいた4歳児さんにやり方を見せていて、お兄ちゃんの意識が見られて驚きました。
- ・先生と子どもたち、子どもたち同士がそれぞれ会話をし、互いに尊重しているんだなと感じました。
- ・給食の風景が見られたことは、家庭での声掛けの参考になりました。

就学に向けて、食べ始めて20分間程度は、早く食べ終わった子も自分の椅子に座って過ごすようにしています。体を休める（お腹休め）だけではなく、グループや学級の友達とのペースがあることも、少しずつ気付いていけるようにと考えています。

また、苦手な食材に一口は挑戦してみたり、そのうえで「ここまで減らしたい」「半分は頑張れそう」「もったいないからね」と自分に合わせて量を調整したりする姿が見られています。ご家庭でも、料理や配膳の手伝いなどを通して、食事を楽しみにしたり食材に目を向けたりする時間をもつこともよいですね。